

第7回もがみがわ水環境発表会 プログラム

10:00 開会のあいさつ

○表彰式「美しい水辺づくり功労賞」 10:05 ~ 10:25

- ☆ 県南漁業協同組合 ☆ 子どもの未来を考える会・東根市立大富小学校科学クラブ
- ☆ 米沢中央高等学校科学部

○口頭発表セッション1 10:30 ~ 11:30 座長：辻浩子（山形県環境科学研究センター）

- ☆ 蔵王一中周辺の自然環境調査 (千葉寛輝：山形市立蔵王第一中学校)
- ☆ 大旦川の水質調査 (村岡沙紀：県立村山農業高等学校)
- ☆ 寒河江川の水質調査 ~8年間の推移~ (加賀利亮：日本大学山形高等学校)
- ☆ 部活動から最上川を観る —魅力と問題点— (浅野大樹：米沢中央高等学校)

○基調講演 11:30 ~ 12:40 進行：渡邊恭一（美しい山形・最上川フォーラム）

「水魚の交わり」 講師：山形大学農学部准教授 渡邊一哉 氏

〔 山形は多様で豊かな水環境を有している。その中で育まれてきた漁業や川遊び。今や忘れかけられているこれら【地元の経験知】にもう一度注目する必要があるだろうか。そういった視点から、地域の水環境との付き合い方を提言したい。 〕

意見交換会

< 12:40~13:30 休憩 >

○ポスターセッション 13:30 ~ 14:25 3階 第2研修室

- ☆ 強酸性河川に生息する水生昆虫ユビオナシカワゲラの酸・化学耐性 (結城奈都美：県立上山明新館高等学校)
- ☆ 水質浄化能力の向上を目的とした都沢湿地の管理方法の提案 (梶原晶彦：山形大学農学部)
- ☆ 最上川源流域における融雪および降雨に伴う水質変動 (曳地和博：山形大学工学部)
- ☆ 霞城公園巽櫓石垣の礫について (大友幸子：山形大学地域教育文化学部)
- ☆ 寒河江市日田の最上川河床礫の礫種組成 (奥山遥香：山形大学地域教育文化学部)
- ☆ 後方流跡線解析による黄砂現象の考察 (進藤史人：山形大学理工学研究科)
- ☆ 山形県鶴岡市で採取しているエアロゾルの硫黄同位体組成における変動要因の検討 (佐藤元哉：山形大学理工学研究科)
- ☆ 人工衛星画像による蔵王の樹氷に混入する越境大気汚染物質解析 (会田達仁：山形大学理工学研究科)
- ☆ 山形県蔵王山における樹氷に含まれる大気汚染物質の化学組成 (三浦崇史：山形大学理工学研究科)
- ☆ 蔵王の樹氷の分布域の経年変化 (柳澤文孝：山形大学理学部)
- ☆ やまがた酸性雨ネットワークの活動紹介 (渡邊一史：やまがた酸性雨ネットワーク)
- ☆ 最上川の動植物の特徴について (武田恒弘：山形河川国道事務所)



○口頭発表セッション2 14:30 ~ 16:00 座長：大泉茂（美しい山形・最上川フォーラム）

- ☆ 最上川等の流域と一体的に取り組む海洋ごみ対策 (金子 博：美しいやまがたの海プラットフォーム協働事務局)
- ☆ 夏休み体験学習会の報告 (東海林香代：やまがた酸性雨ネットワーク)
- ☆ 水田利用型のカエル種からみた水田環境の把握 (若井大器：山形大学農学部)
- ☆ 「1級河川楨川の斉身体検査」の取組とその後について (奥山仁六：楨川河川愛護会事務局)
- ☆ 村山総合支庁「沼川プロジェクト」の取り組みについて (横山秀典：山形県村山総合支庁)
- ☆ NH₄-Nの簡易測定の検証と寒冷地における低炭素社会対応型浄化槽の評価 (高橋義隆：(社)山形県水質保全協会)

16:00 閉会のあいさつ

※ 本プログラムの（氏名：所属）については、各研究の発表者（代表者）を記載しております。